

令和8年度

高森町一般会計補正予算（第1号）
概要書

文部科学省 生成AIパイロット校事業

●令和8年度文部科学省委託事業を活用し、生成AIを「伴走者」とした学校運営の質的転換を図ります。

👤 児童生徒の指導支援

個別最適な学びの高度化

AIによる個別教材の即時生成や探究学習での「問い」の洗練支援。
AIとの対話ログ分析による思考変容の可視化。

🏫 学校運営・外部対応の効率化

事務負担の劇的軽減と質の向上

各種通知文や時間割案のたたき台作成、アンケート自由記述の構造化分析。
日程調整業務へのAI活用による時間創出。

💻 情報リテラシー・組織文化

教員の専門性を拡張するパートナーシップ

AI出力を鵜呑みにせず、教員が「吟味・修正」する思考プロセスを共有。
安全な活用ルール の作成支援。

📅 年間ロードマップ

4-6月 キックオフ会議(東京)、意識調査①、授業研究会①

7-9月 夏季公開学習会(東京)、指導計画の見直し、有識者訪問支援

10-12月 授業研究会②、全国キャラバン(福岡)参加、公開授業、JAET高知大会

1-2月 意識調査②、成果報告会(東京)

創出した時間を
児童生徒一人ひとりと向き合う時間へ
質的転換を図る

事業費

100万円

補助額

100万円

一般財源

0円

※歳入のみ計上(予算書P10)
歳出予算は当初で計上済み

生活応援物価高対応ポイント手当給付事業(第2弾)

●地域に人とお金を循環させるデジタル地域通貨(たかもりポイントカード)を活用した給付を展開します。

【事業概要】

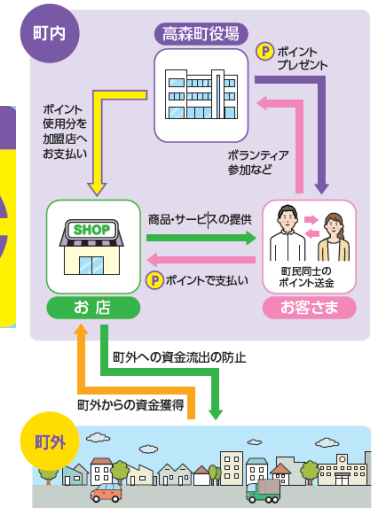
・2025年4月から開始した『たかもりポイントカード (TPC) 』を利用した給付費用を計上。
 ポイントは加盟店舗(スーパーや飲食店等)で使うことができるだけでなく、家族や知人に譲渡可能。また、町内事業所に勤務する町外者もカードを取得することができ、本年度開始予定のチャージ機導入で更なる地域経済の活性化を目指している。
 中東情勢により物価が急騰していることからポイントカードを活用して給付を行うことで、より早く町民へ支援が届くことができ、利用先が加盟店のみであるため地域経済の活性化に繋がる。

名称：たかもりポイントカード

対象：全町民

【事業費】 合計12,000万円

・生活応援物価高対応給付 (例) 10,000円×6,000人×2回



事業費	補助額	一般財源
12,000万円	0円	12,000万円

ふるさと応援高森町グリーンツーリズム観光資源創出事業補助金

●花や樹木などの自然景観を活用しグリーンツーリズムの促進につながる事業を支援します。

【事業の目的】

町内の団体が花や樹木、自然景観を活用しグリーンツーリズムの促進につながる事業に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。

【事業要件】

- ・花や樹木、自然景観を活用しグリーンツーリズムの促進につながる事業であること。
- ・年間500人以上の観光入込が見込めること。
- ・1年をとおした観光入込が見込めること。
- ・補助事業終了後も継続して誘客を行える観光資源であること。

【事業内容】

- ・高岳登山道（記念碑～展望台の一部）

【事業費】

250万円×1件＝250万円



事業費	ふるさと応援基金	一般財源
250万円	250万円	0円

ふるさと応援文化事業負担金

●南阿蘇村との合同コンサートの開催を支援します。

【事業の経緯】

高森町では長きにわたり、音楽等を含む文化事業を開催してきた。

令和4年度からは「風の町コンサート」と称して、国内有名演奏者等による管弦楽器コンサートを町内で開催しており、令和5年度には、スペシャルバージョンとしてコンサートを2回実施し、約200名の観客を動員した。

令和6年度からは「南阿蘇クラシックコンサート実行委員会」を立ち上げ、地域の活性化と文化の向上、住民協同の文化の香るまちづくりを目的として、高森町・南阿蘇村合同でコンサートを開催している。

【事業内容】

南阿蘇クラシックコンサートの開催

【事業費】

200万円（高森町・南阿蘇村各100万円）



事業費	ふるさと応援基金	南阿蘇村負担	一般財源
200万円	100万円	100万円	0円

高齢者等熱中症対策エアコン設置費用補助たかもりポイント付与事業

●気候変動の影響による熱中症対策として、熱中症弱者(高齢者・障害者・乳幼児)を含む世帯がエアコン設置した際に使えるたかもりポイントを付与する。

【事業の目的】

地球温暖化に起因する気候変動により夏季の気温が過去に例のない危険な暑さとなり熱中症の危険性が非常に高まってきている。町では令和8年度当初予算事業で上限5万円の補助事業を実施したが、すでに20件の申請があり募集は完了している。また、エアコンの設置では電気工事代やアスベスト検査等の追加工事費が必要となるケースが多かったため、今回、第2弾では上限額と補助率を更に拡充して実施する。

なお今回は、たかもりポイントカード加盟店での購入・設置を対象とした「たかもりポイント事業」として実施し、町内経済循環の仕組みを取り入れる。

【事業内容及び事業費】

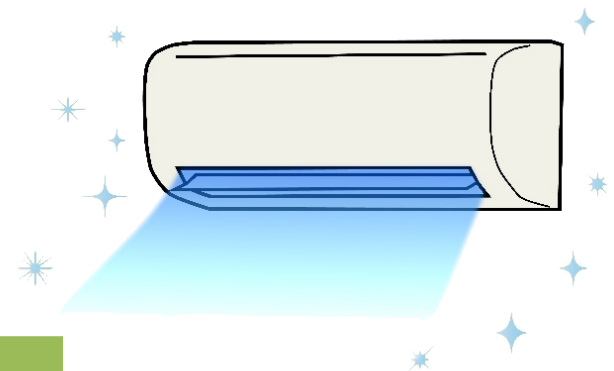
対象世帯エアコン設置の際に「たかもりポイント」付与 100,000ポイント付与×100世帯
(用途及び期間限定：夏までのエアコン購入及び設置費のみ使用可能)

【対象世帯】

本町に住民票を有し1年以上居住している世帯のうち、

- ①世帯員が65歳以上の高齢者のみで住民税非課税世帯
- ②世帯員に障害者を含む住民税非課税世帯
- ③世帯員に未就学児を含む世帯

※今回は、既設エアコンの買い替えも対象。



事業費	ふるさと応援基金	一般財源
1,000万円	1,000万円	0円

ふるさと応援ロアッソ熊本高森町農畜産物PR事業

●本町の農畜産物を対外的にPRするため、ロアッソ熊本の情報発信力を活用したPR事業を展開する。

【現状と課題、事業の目的】

- ・平成30年4月に協定（子供達に夢・阿蘇に活力を創造する企業誘致事業）を締結したロアッソ熊本が持つ情報発信力を活用し、高森町の野菜をPRする。
- ※令和8年4月現在 入寮者24名（うち本町出身1名）

【対策、事業内容】

- ・ロアッソ熊本ユース寮「翔馬寮」への農畜産物の提供（あか牛肉、ヒゴムラサキ、ミニトマト、キャベツ、ネギ）

【事業費】

- ・83,200円×6か月（7月～12月）≒50万円



事業費	ふるさと応援基金	一般財源
50万円	50万円	0円

ふるさと応援健康公開講座事業 第1弾

●ふるさと応援健康公開講座事業第1弾として専門医による分かりやすい前立腺がん講座を開催します。

【事業の目的】

町民の健康増進を図るため、ふるさと応援健康公開講座事業の第1弾として「前立腺がん講座」を開催する。前立腺がんは、男性特有の臓器である前立腺に発生する悪性腫瘍。50歳以上の男性は特に注意が必要ながんである。予防には早期発見・早期治療が重要であることから、本町でも住民健診において前立腺がん検診を実施しているが、受診者が少なく課題としている。

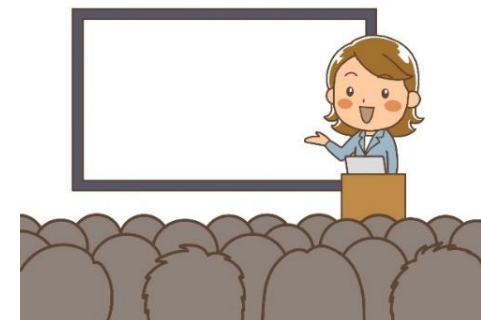
今回の講座では、前立腺がんを中心に、がん全般について検査や治療、日常生活で気を付けたいポイントなどを専門医が分かりやすく解説することで検診を促し早期発見・早期治療に繋げ健康増進を図る。

【事業内容】

- ①講演会（熊本大学病院 神波 大己先生・くろかわクリニック 黒川 慎一郎先生）
- ②カラダ測定会（血圧測定・インボディ測定等）
- ③企業展示等

【事業費】

- ・100万円（講師謝礼、広告、チラシ印刷、等）
- ・イベント趣旨に賛同していただける企業等から協賛金を募り財源に充てる予定



事業費	ふるさと応援基金	一般財源
100万円	100万円	0円

ふるさと応援農畜産業高温対策事業

●昨今の異常気象による高温障害を防ぐため、農業者が設置するハウスの自動開閉システムやハウスの被覆材(遮光ネット等)購入費の一部を補助する。

【事業の目的】

本町は夏秋野菜や畜産業を営む農家にとって、冷涼な気候は営農活動しやすい環境だったが、昨今の特に夏場の猛暑により農作物の高温障害等が問題となっている。

高森町の「宝」である一次産業を守るため、農家が抗えない事象に対する補助を行うことで、離農者を減らし、新規就農者を増やすことを目的とする。

また、ハウスの自動開閉システムによるスマート農業に取り組む農家を増やし、将来的な省力化や熱中症対策に寄与する。

※「高森町の魅力溢れる地域の「宝物」を活かしたまちづくり事業」に合致。

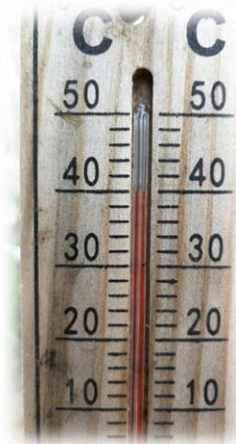
【事業内容】

ハウス自動開閉システム導入費、ハウス用遮光ネット購入費、
牛舎スプリンクラー設置費等 補助率：50%

【事業費】

当初予算額300万円、6月補正予算計上額300万円 総額600万円

事業費	ふるさと応援基金	一般財源
300万円	300万円	0円



予算書P21

ふるさと応援地下水保全農業施設整備事業

●野積み堆肥による地下浸透を防ぎ、併せて臭気対策を行うため、堆肥の仮置き場をコンクリート舗装する農業者へ整備の補助を行う。

【現状と課題、事業の目的】

- ・路地野菜やハウス内で使用する堆肥を直接地面に仮置きしており、地下への浸透が懸念されている。また、これにより臭気も発生し苦情も相次いでいる。高森町地下水保全条例第3条では「町は、地下水の適正な保全に資するため総合的な施策を講じなければならない」とあり、農業における対策を講じることを目的とし、物価高騰への懸念の払拭及び農家コストの削減を図ることで対策へ取り組みやすい仕組みを構築する。



【対策、事業内容】

- ・仮置き場をコンクリート舗装し、液の浸透を防ぎ、併せて事業実施者へ堆肥のカバー等を義務付けることで臭気対策を並列して行う。



【事業費】

- ・ 上限500,000円 (9割補助) 10件分 合計500万円
※積算：縦10m×横10m×厚さ0.24m 25,000円/m³ (生コン)

事業費	ふるさと応援基金	一般財源
500万円	500万円	0円